

令和5年度浜田市決算状況をお知らせします

令和5年度の一般会計決算状況は、歳入決算額が402億4,113万円（対前年度比4.4%減）、歳出決算額が392億3,665万円（対前年度比3.6%減）、翌年度へ繰り越す財源1億6,020万円を除いた実質収支で8億4,428万円の剩余金が生じました。少子高齢化の影響により、引き続き社会保障関係経費（扶助費）が高い水準で推移していることに加え、国際情勢による燃料や物価の高騰などの影響が見通せない中で、財政運営は先行きが不透明な状況が続いている。今後も継続して行財政改革実施計画を着実に推進し、持続可能な財政体質の確立に努める必要があります。

歳入総額 402億4,113万円

区分 決算額	具体的な内容
自主財源	皆さんが納めた税金（市民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税・入湯税） 97億8,803万円
	特定のサービスを受ける人に負担してもらったお金（保育料・福祉施設入所負担金など） 2億1,388万円
	市の施設の使用料や、住民票の発行手数料など 4億7,592万円
	基金（市の預金）を取り崩したり、特別会計（下段参照）から移し入れたお金 10億902万円
	預金利子や市の貸付けの返済金・事業受託収入・寄附金など 42億9,069万円
	市に一定基準配分される、国が徴収した揮発油税や自動車重量税など 4億197万円
依存財源	市税収入の少ない市でも、市民に一定水準のサービスが行えるよう、国から交付されるお金（所得税や法人税・消費税・酒税などを配分） 111億6,949万円
	市が行う事業に対し、国や県が・負担するお金 87億6,690万円
	多額の経費がかかる事業（道路改修や災害復旧など）を行うために、国や銀行から借りたお金 24億9,233万円
	地方消費税交付金・交通安全対策特別交付金・地方特例交付金・配当割交付金など 16億3,290万円
	市に一定基準配分される、国が徴収した揮発油税や自動車重量税など 4億197万円
	市税収入の少ない市でも、市民に一定水準のサービスが行えるよう、国から交付されるお金（所得税や法人税・消費税・酒税などを配分） 111億6,949万円

令和5年度に実施した主な事業



周布川左岸地区防災拠点整備事業
(令和5年度事業費 1億1,874万円)



放課後児童クラブ施設整備事業 (今市児童クラブ)
(令和5年度事業費 1億1,623万円)

歳入歳出差引額 10億448万円

- 【内訳】
 ・翌年度繰越金 1億6,020万円…令和6年度に延長して行う事業に充てられます。
 ・剩 余 金 8億4,428万円…「財政調整基金」に積み立てるほか、翌年度の自主財源として活用します。

特別会計・公営企業会計

■特別会計 (単位:千円)

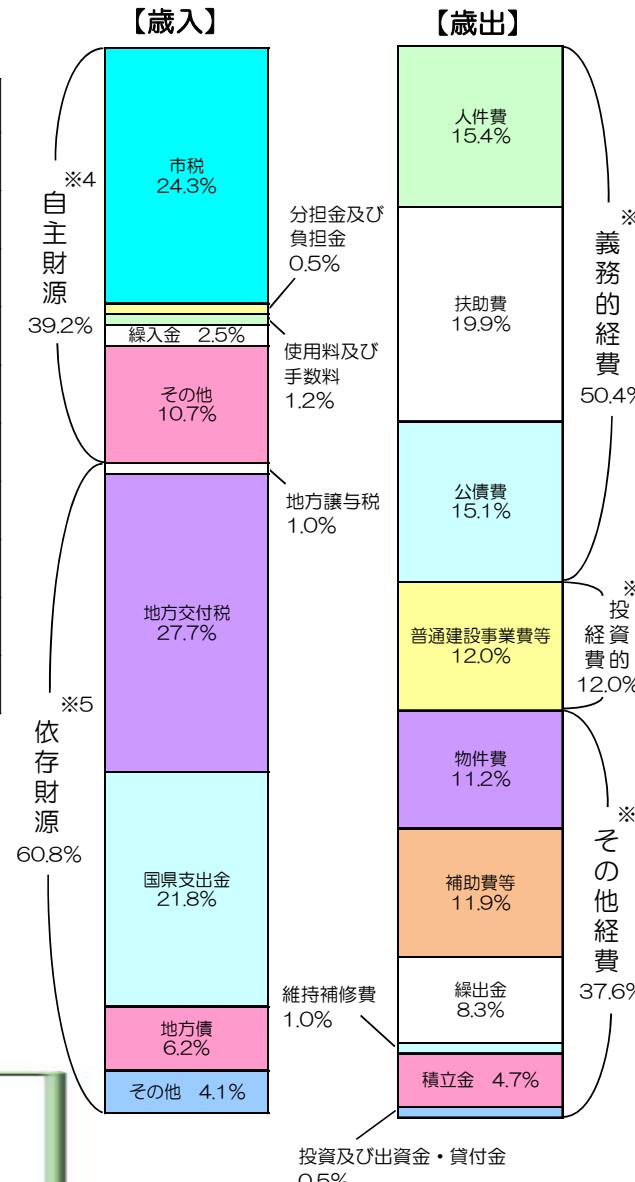
会計名	歳入	歳出	実質収支
国民健康保険事業勘定	5,687,855	5,680,562	7,293
直診勘定	239,204	239,204	0
駐車場事業	31,383	31,383	0
農業集落排水事業	572,104	560,357	11,747
漁業集落排水事業	31,673	29,955	1,718
生活排水処理事業	48,888	44,102	4,786
後期高齢者医療	971,370	949,562	21,808

※農業集落排水事業特別会計、漁業集落排水事業特別会計、生活排水処理事業特別会計は、令和6年3月31日付で打切決算を行いました。

■公営企業会計 (単位:千円)

会計名	歳入	歳出	差引
水道事業	1,890,255	1,723,262	166,993
収益的収支	841,924	1,467,413	△ 625,489
資本的収支	142,864	128,879	13,985
工業用水道事業	4,222	7,601	△ 3,379
収益的収支	532,892	527,779	5,113
資本的収支	303,541	525,864	△ 222,323

※資本的収支の不足額は当年度分損益勘定留保資金等で補てんしています。



歳出総額 392億3,665万円

区分 決算額	具体的な内容
人件費	市職員の給与や共済費など ※職員の給与などの詳細は、広報はまだ令和6年3月号に掲載
扶助費	生活保護や高齢者・乳幼児の医療費など
公債費	市が借り入れた地方債の支払に要する経費
普通建設事業費等	道路・橋りょう・学校など公用施設の建設に要する経費及び災害復旧に要する経費
物件費	旅費・需用費・役務費・委託料・使用料及び賃借料など
補助費等	各種団体に対する補助金・交付金・負担金など
総出金	一般会計と特別会計又は特別会計相互間において支出される経費
維持補修費	市が管理する公共用又は公用施設などを維持するために必要な補修経費
積立金	基金などに積み立てる経費
投資及び出資金・貸付金	公営企業会計への出資金や、政策金融・修学費の支援などを目的として貸付を行うための経費

※1 義務的経費：歳出のうち支出が義務付けられ、任意に節減ができない経費

※2 投資的経費：道路・学校・公園・市営住宅の建設など、社会資本の整備などに使う経費

※3 その他経費：特別会計への総出金や補助費のほか物件費など、通常の行政活動を支える経費

※4 自主財源：浜田市が自らの権限で調達できる収入のこと

※5 依存財源：国や県により交付されたり、割り当てられたりする収入や、政府・銀行などから借り入れた収入のこと

浜田市の財政指標

指 標 名	内 容	令和5年度 算定結果	
		早期健全化基準	財政健全化法 財政再生基準
実質赤字率	1年間の標準的な収入と比較した、一般会計の赤字額の割合	—	12.42% 20.00%
連結実質赤字率	1年間の標準的な収入と比較した、特別会計や公営企業会計を含む全ての会計を合算した赤字額の割合	—	17.42% 30.00%
実質公債比率 (3か年平均)	1年間の標準的な収入と比較した、一般会計が負担する借金などの返済額の割合	10.5%	25.0% 35.0%
将来負担率	1年間の標準的な収入と比較した、将来一般会計が返済する借金などの負担割合	6.3%	350.0% —

浜田さん家の1か月分の家計簿を見てみましょう

※決算額（一般会計）を1万分の1に縮小し、さらに12分の1にして1か月分の家計簿風にしてみると…

収 入	市の性質別区分	金 額	支 出	市の性質別区分	金 額
給 料	市税	8万2千円	食 費	人件費	5万円
家賃収入	使用料及び手数料など	4万1千円	扶助費	扶助費	6万5千円
預金の取崩し	総入金	8千円	公債費	公債費	5万円
親からの援助	地方交付税・地方譲与税など	11万円	ローンの返済金	ローンの返済金	3万9千円
兄弟からの援助	国県支出金	7万3千円	家の増築費・新車購入	家の増築費・新車購入	3万7千円
借 金	地方債	2万1千円	光熱水費・日用雑貨代	光熱水費・日用雑貨代	3万9千円
		収 入 合 計	定期預金	定期預金	2万7千円
		33万5千円	子どもへの仕送り	子どもへの仕送り	1万5千円
			家や車の修理代・友人へ貸したお金	家や車の修理代・友人へ貸したお金	5千円
			維持補修費・投資及び出資金・貸付金	維持補修費・投資及び出資金・貸付金	32万7千円
			支 出 合 計	支 出 合 計	

収入合計から支出合計を差し引いた金額は、毎月約8千円、1年で約10万円となりました。そのうち、約1万6千円は翌年度に使うこととし、残った約8万4千円は『財政調整基金』銀行への預金などを行います。